

古地図を見ながら古道を歩く・春編

～ こんにやくえんま・菊坂・根津神社 ～

■今回のテーマ

整然とした道路網になぜか残る斜めの道、なぜか残る小さな三角の土地、なぜか残るくねくねした道。実はそれ、隠しきれない昔の道や川の名残りなんです。21世紀の東京に、300年前から使われている道が残っている。それだけで辿ってみたいくなりますよね。

前半は江戸時代前期の地図を見ながら、小石川が作った低地から本郷台地の街道（実は江戸時代以前からある古道です）へ、史跡を訪ねながら上ります。古い道筋に歴史あり、です。

後半の目玉は意外な古道を抜けてかの有名な「根津神社」へ。実はこの根津神社、江戸時代に他の場所からここへ移転（遷座）したものです。なぜここへ移ったのか、昔はどこにあったのか。実は根津神社が旧地にあった頃の地図が残っているのです。根津神社の歴史を古地図で古道を辿りつつ味わいましょう。古地図と古道と地形。この3つを念頭に置くと、史跡散歩もより理解しやすい豊かなものになること請け合いです。



江戸切絵図（本郷湯島絵図）

※国立国会図書館デジタルコレクション（保護期間満了）から転載しました。

● 日 時：2017年6月4日(日) 10時30分～14時30分(予定)

● 集 合：10時15分

文京シビックセンター1F インフォメーション前

● 会 費：3,240円（税込）（教材費・昼食代・保険代を含む）

● 講 師：古道研究家 荻窪 圭 氏



■講師プロフィール

荻窪 圭（おぎくぼけい）フリーランスライター。専門はデジタルカメラ・スマートフォン・東京の古道・猫写真。新潮講座「東京古道散歩」講師。ascii.jpに「這いつくばって猫に近づけ」、ITmediaに「iPhoneカメラ講座」など連載中。主な著書「東京古道散歩」（中経の文庫）「古地図でめぐる今昔東京さんぽガイド」（玄光社）「デジタル一眼レフカメラが上手になる本」（翔泳社）ほか多数。最新刊は「東京古道探訪」（青幻舎）。古道研究家として「タモリ倶楽部」（テレビ朝日）、デジカメの達人として「マサカメTV」（NHK）、猫写真家として「犬日和猫日和」（BSジャパン）に出演歴有り。



荻窪 圭 氏



今回は事前に申し込みが必要です

お申し込みはこちらまで → <http://peatix.com/event/259588>